



はんだ山車まつりを 彩ったデザインたち

昭和54年5月5日、知多半島半田市内31輛の山車が、歴史上初めて勢揃いしました。そしてこの秋、めでたく第七回を迎えます。第三回の平成14年、シンボルマークの公募が行われましたが、以降第六回にまで渡る膨大なデザイン群に一貫性を持たせるべく、唯一の手で生み出されていた事は、あまり知られていません。

ひとつひとつのデザインにもドラマがある…。凡そ5年ごとに蘇る、はんだ山車まつりの記憶に、ひとりひとりの想いを巡らせませんか？



高田北村 護王車 1/5 縮尺

期 | 平成24年
間 | 9/15^土～10/14^日
 | 午前10時～午後6時
場 | 2階
所 | 特別展示室 **入館無料**

〔開催中〕1階導入展示室
美浜町布土上村組護王車
約100年振りのお里帰り
10/28(日)まで



下田南組 護王車 1/5 縮尺

〔同時開催〕1階導入展示室 武さんの山車模型展

健：俺も小さい頃、山車の模型を作ったよ。
でも高校生の頃、おやっさんの見てやめちゃった。
世の中に、こんな凄い人がおらんかあつてね。
武：そりゃあ、悪いことしたなあ。
健：何年か前に家に遊びに来てくれたときに、
俺の山車を1時間くらいじっと見とったもんね。
武：ありや見飽きなかったなあ。
好きな人が作ると、やっぱり伝わるもんがあるんだよ。
健：今も手の平サイズを8箱いっぺんに作ってるんだけど、
やだね～手え抜くことばっか考えとる。
武：年くつた益徳だよ。だから俺はまだまだ若いんだ。
健：そいつあ恐れいりました～。



山車模型職人の榎原 武さんとデザイナーの紀藤 健一さん



半田市立博物館

愛知県半田市桐ヶ丘4丁目209番地の1
TEL(0569)23-7173